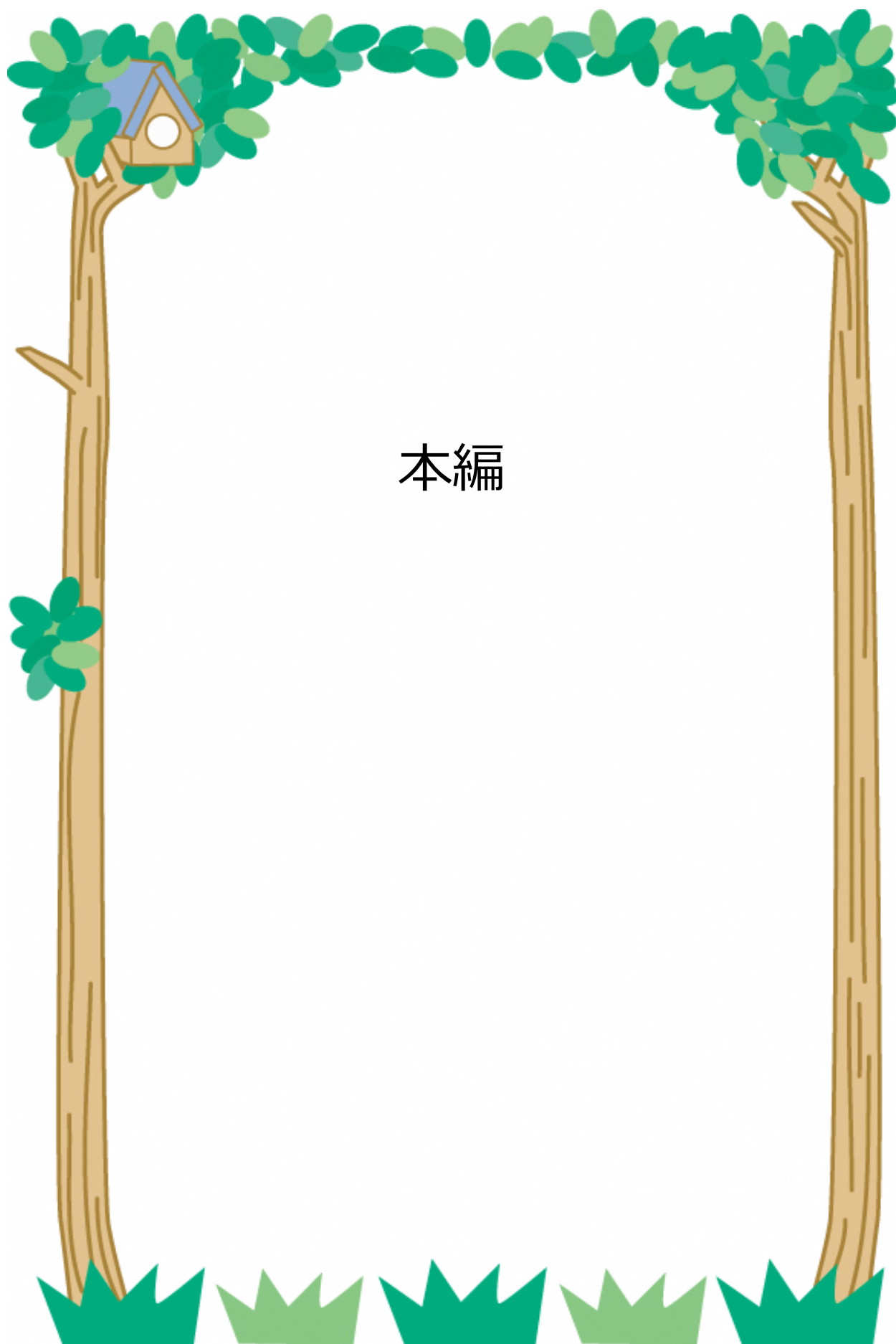




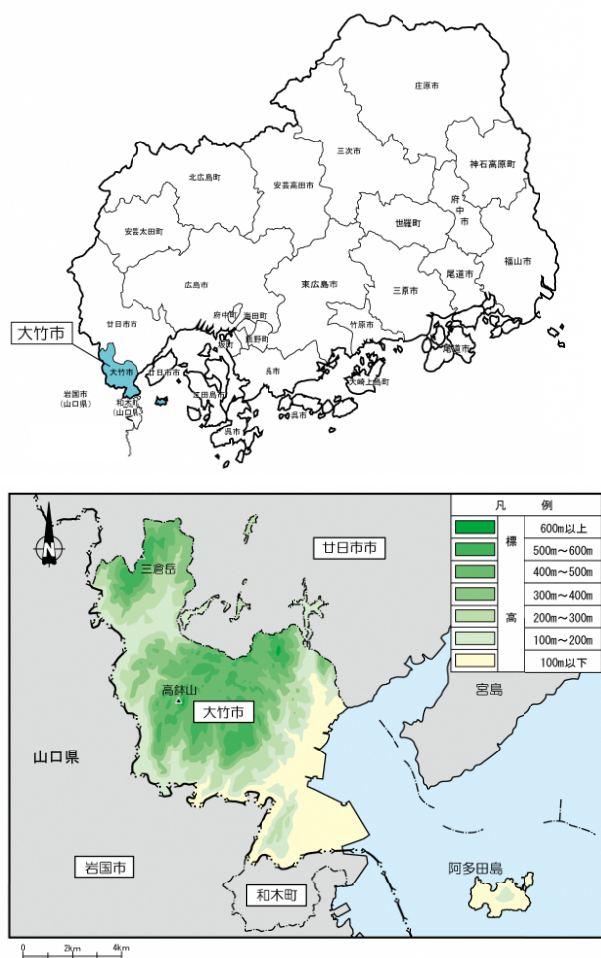
本編

第1節 自然的環境

1 地形・地質

本市は、広島県の西端にあり、面積は78.66 km^2 で、広島県の約0.93%を占めています。地形は、100m以上の山地が大部分を占め、平坦地は沿岸部の埋立地などを中心に分布しています(図表1-1-1)。地質は、花崗岩質岩石が大部分を占め、三倉岳にみられるような露岩が各地にあります。

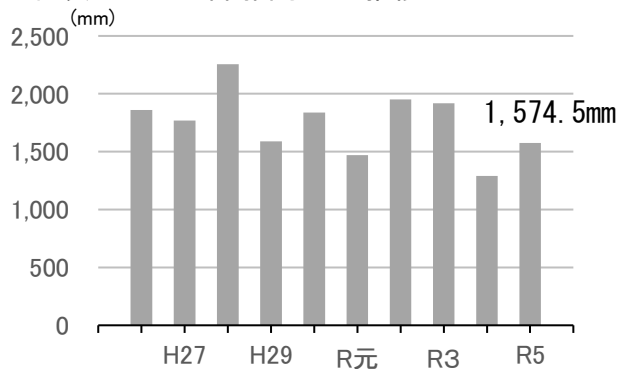
■図表 1-1-1 位置図及び地勢図



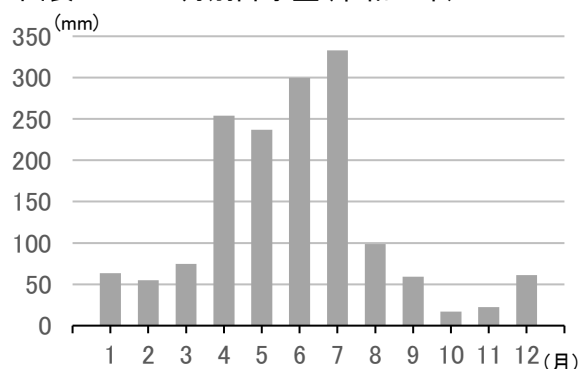
2 気象

気象は、年間を通して温暖で雨の少ない瀬戸内海式気候です。ここ10年間の年間降水量は1,500~2,200mm程度、平均気温は16~17℃程度です(図表1-1-2~1-1-5)。

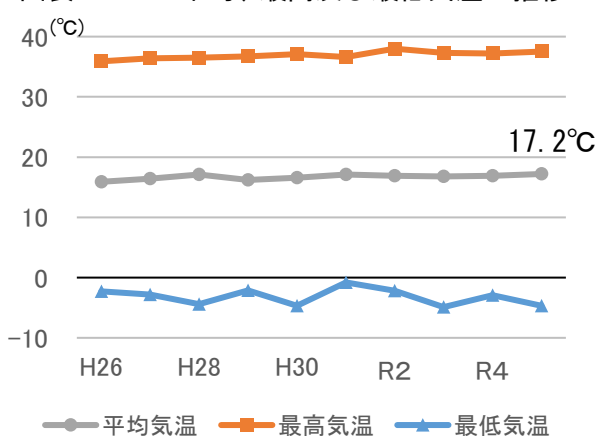
■図表 1-1-2 年間降水量の推移



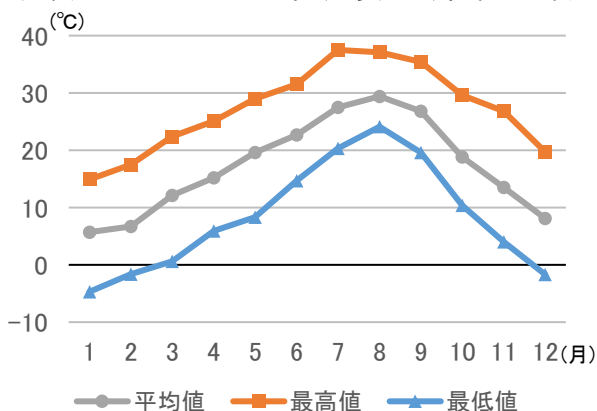
■図表 1-1-3 月別降水量(令和5年)



■図表 1-1-4 平均、最高及び最低気温の推移



■図表 1-1-5 気温の経月変化(令和5年)



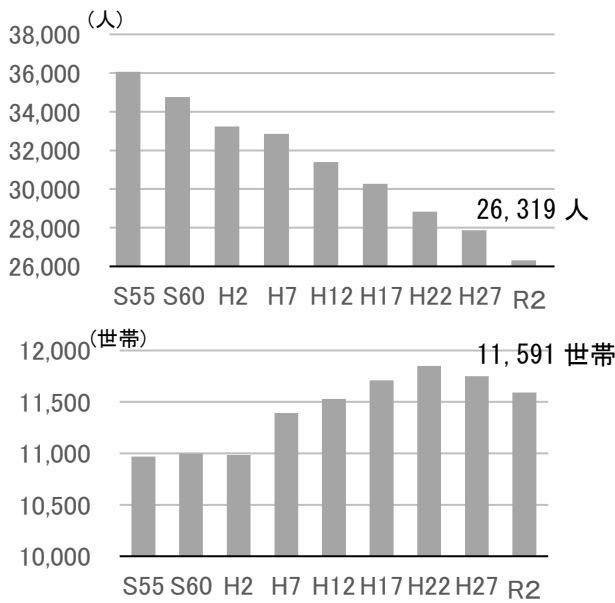
[資料：気象庁ホームページ]

第2節 社会的環境

1 人口と世帯数

令和2(2020)年10月1日現在(国勢調査)の人口は26,319人、世帯数は11,591世帯であり、世帯あたりの人口は2.27人と世帯規模は依然減少し続けています。

■図表 1-2-1 人口及び世帯数の推移



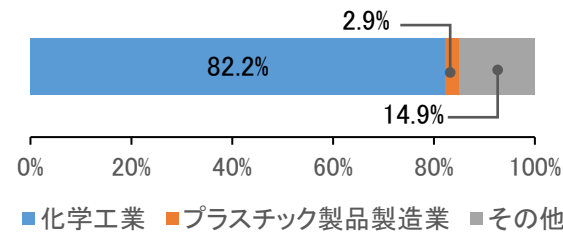
[資料：国勢調査]

2 産業

(1) 製造品出荷額

製造品出荷額は約2,635億円で、化学工業が全体の約80%を占めています(図表1-2-2)。

■図表 1-2-2 製造品出荷額の割合



[資料：2023年経済構造実態調査 製造業事業所調査]

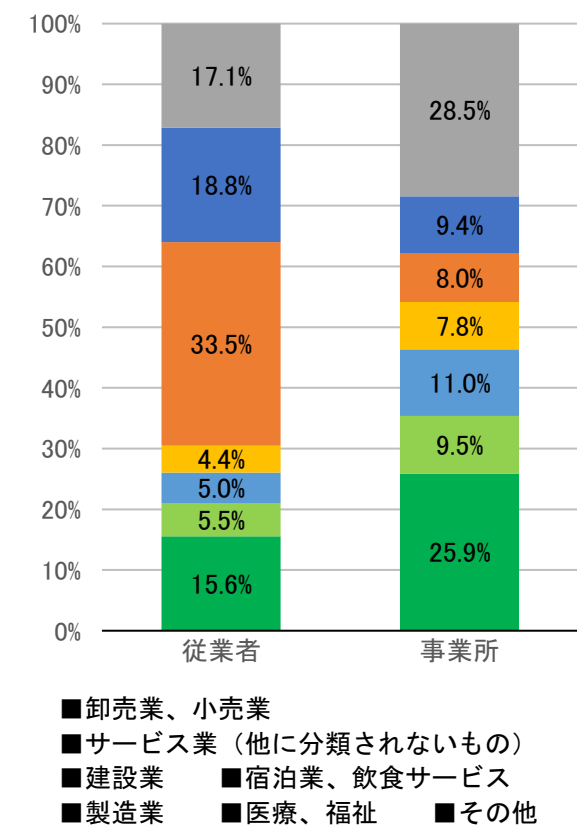
注) 繊維工業の製造品出荷額など、事業者が特定されるものについては、秘匿処理されています。

(2) 産業(中分類)別従業者数、事業所数

令和3年経済センサス活動調査によると、公

務を除く全産業の従業者数は12,942人、事業所数は1,040事業所であり、その内訳は図表1-2-3のとおりです。

■図表 1-2-3 従業者、事業所の割合



[資料：令和3年経済センサス活動調査]

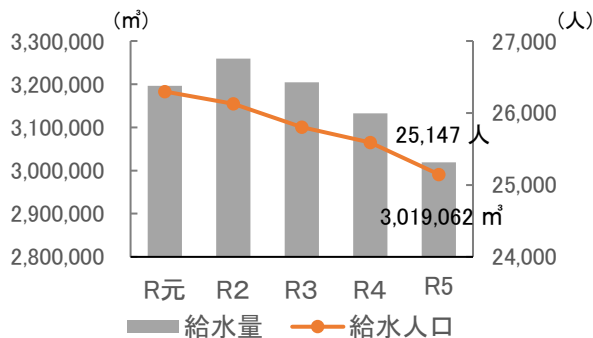
3 上下水道

過去5年間の給水量は、給水人口の減少に伴って減少傾向にあり令和5年度は約302万m³となっています。下水道の普及率は、令和5年度は95.7%となっています。

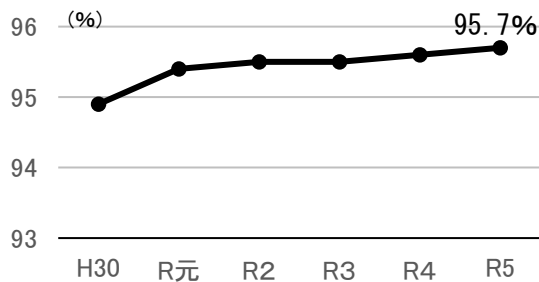
■図表 1-2-4 上下水道の状況(令和6年1月現在)

上水道	
給水人口	25,147人
給水戸数	12,565戸
給水量	3,019,062 m ³
配水総量	3,491,400 m ³
配水1日平均	9,565 m ³
公共下水道	
処理人口	24,440人
下水道供用面積	720ha
人口普及率	95.7%

■図表 1-2-5 上水道の状況



■図表 1-2-6 下水道人口普及率

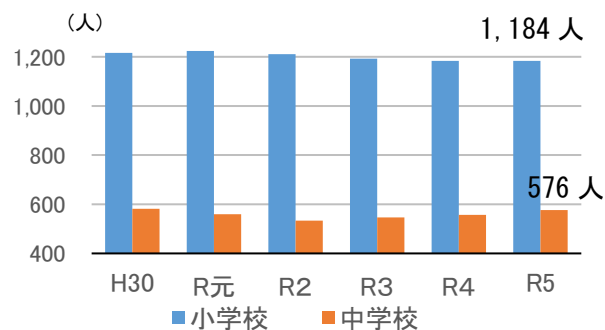


〔資料：大竹市上下水道局〕

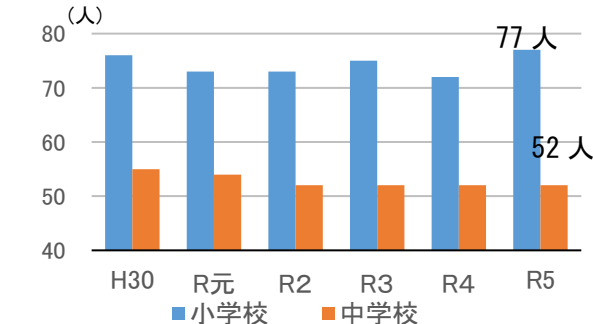
4 学校

令和5年5月1日現在の学校数は、小学校4校、中学校3校で、児童数は1,184人、生徒数は576人です。また教員数（本務者）は小学校が77人で中学校が52人です。

■図表 1-2-7 児童及び生徒数の状況



■図表 1-2-8 教員数の状況



〔資料：学校基本調査〕

5 公園緑地

公園・緑地の状況は、図表 1-2-9 のとおりであり、面積は全体で約 29ha です。

■図表 1-2-9 本市における公園緑地の状況

区分	箇所数	面積 (ha)
近隣公園	1（さかえ）	2.29
地区公園	1（亀居）	7.32
街区公園	55	5.03
都市緑地	1（中浜）	1.46
総合公園	1（晴海）	12.76

〔資料：大竹市都市計画課〕

6 土地利用

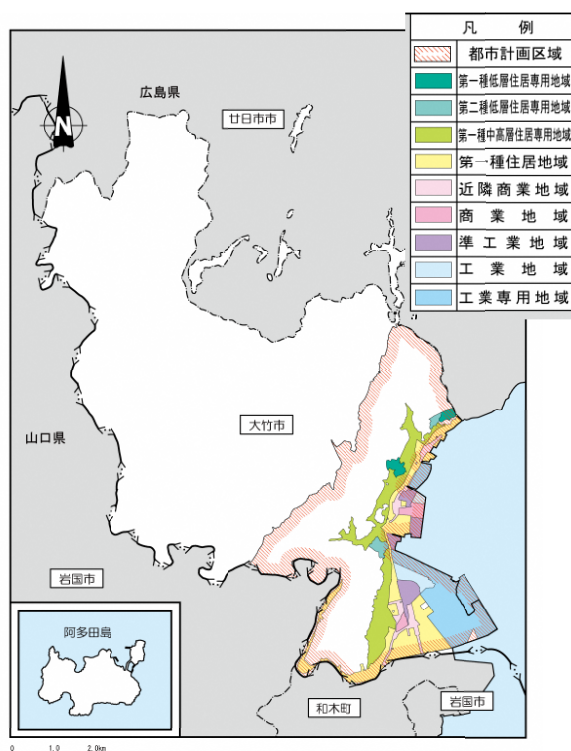
本市における都市計画区域及び用途地域の指定状況は、図表 1-2-10 及び図表 1-2-11 のとおりです。工業専用地域、工業地域、準工業地域に隣接した住居地域が多くあります。

■図表 1-2-10 本市における都市計画区域及び用途地域面積

区分	面積 (ha)
都市計画区域	2298.2
市街化区域	979.8
第1種低層住居専用地域	23.0
第2種低層住居専用地域	27.0
第1種中高層住居専用地域	238.8
第2種中高層住居専用地域	—
第1種住居地域	262.7
第2種住居地域	—
準住居地域	—
近隣商業地域	55.2
商業地域	24.1
準工業地域	60.7
工業地域	34.0
工業専用地域	254.3

〔資料：大竹市都市計画図〕

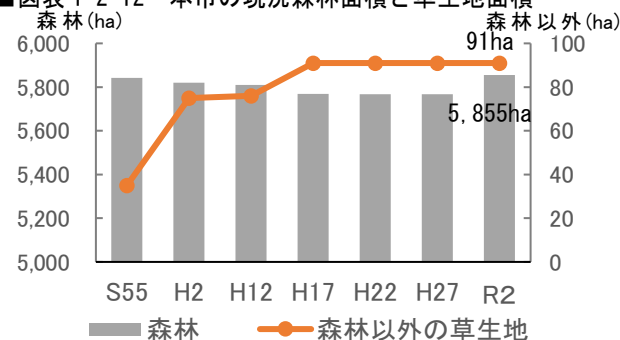
■図表 1-2-11 本市の都市計画区域及び用途地域指定状況図



7 森林

現況森林面積は減少し、森林以外の草生地が増加傾向にあります。ここ 10 年は変動が見られません（図表 1-2-12）。

■図表 1-2-12 本市の現況森林面積と草生地面積



〔資料：2020 年農林業センサス〕

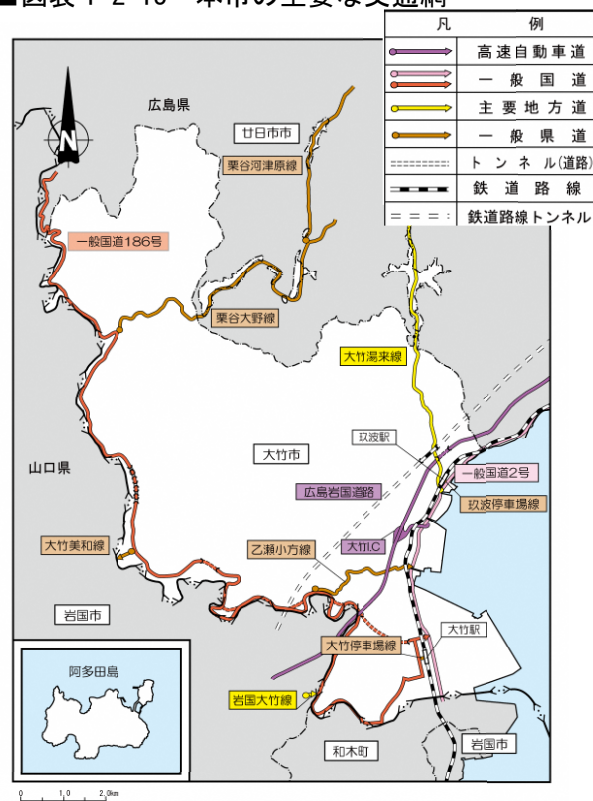
8 交通

主要な交通網は、JR 山陽本線、山陽自動車道（広島岩国道路）、一般国道 2 号などがあります（図表 1-2-13）。JR 山陽本線の旅客乗車人員は、大竹駅、玖波駅ともにここ数年は減少傾向となっています。また、大竹駅では約 400t

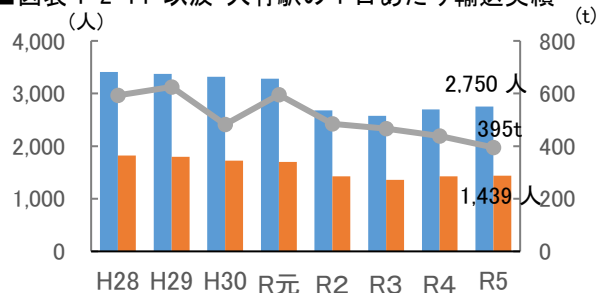
の貨物を扱っています（図表 1-2-14）。

令和 3 年度の 24 時間交通量は、平成 27 年度と比較すると、山陽自動車道で約 2,000 台の減少となっており、国道 2 号では約 300 台の増加となっています（図表 1-2-15）。

■図表 1-2-13 本市の主要な交通網

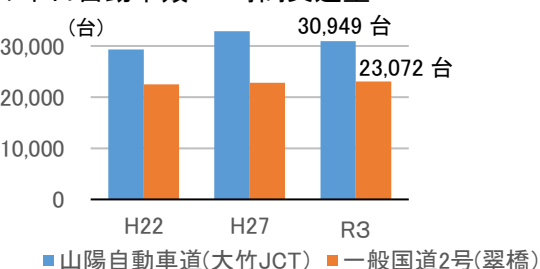


■図表 1-2-14 玖波・大竹駅の 1 日あたり輸送実績



〔資料：西日本旅客鉄道(株)中国統括本部、日本貨物鉄道(株)大竹駅〕

■図表 1-2-15 山陽自動車道と一般国道 2 号の平日自動車類 24 時間交通量



〔資料：令和 3 年度道路センサス〕